

 学校法人穴吹学園  
専門学校穴吹カレッジ  
2007年 第2号

# 学園新聞

穴吹カレッジ学園新聞編集委員会  
<http://www.anabuki.ac.jp/>  
〒770-0852 徳島市徳島町2-20  
TEL: (088) 653-3155 (代)  
FAX: (088) 653-3169

## 校長挨拶

専門学校 穴吹カレッジ校長 吉田一紀

### 「十人十色」

「人」 生色々の国会答弁で話題の多かった小泉前首相ですが、人生が色々あるように職業も色々あります。社会の成熟度の目安として職業の数をあげる人がいます。職業の数が多ければ多いほど個人と職業が一致しており、社会生活は豊かで成熟度が高いといった論旨です。江戸時代は現代と比べようのない位、多くの職業があったようです。たとえば、「立ちん坊」という職業があります。江戸の角々に立ち、「どちらに参られますか」「どこのお店、お屋敷をお探しですか」と言って、道案内するのが仕事であります。いくらかの小銭をもらひ生計を立てていたのは言うまでもありません。なぜ、「立ちん坊」になったのか、その能力・適性はどうなのかはわかりませんが、立派な職業です。

落語の貧乏長屋に登場する人物は、き

まって「八つあん」「熊さん」ですが、彼等の職業は物売り、大道芸人、大工、細工師、畠職人、庭木師、左官、髪結い、洗濯屋、奉公人、内職浪人など千差万別です。貧乏を笑い飛ばし、云いたいことを云い合い、助け合い、何とか食いつないでいるといった逞しい生き方に共感することも多くあります。

現代の職業の数はどうかというと、大きく二つと答える人がいます。経営者(給与支給者)とサラリーマン(給与受給者)の二つです。建設会社には社長がおり、多くの従業員がいます。従業員に「あなたの職業は何ですか」と聞くと、ほとんどが「会社員」と答え、子どもの保護者欄には「会社員」と記載されているのが現状です。会社員は組織人としてはサラリーマンですが、「大工」技術を持つ立派な職業人(スペシャリスト)です。会社員という表現は間違いではないが、なにか釈然としない気がします。

本校は創立以来、各方面に有為な人材を輩出し、地域を支える専門校として発展してきました。卒業生は、県内を中心に各専門知識や技術を活かして、民間企業や公務員、産業現場など多くの分野において活躍しています。その多くは前述の会社員(サラリーマン)ですが、その職種は、保育士、医療事務、美容師、ネイリスト、エステティシャン、ファッションアドバイザー、ブライダルコーディネーター、グラフィックデザイナー、建築士、インテリアコーディネーター、システムエンジニア、ネットワークエンジニア、Webデザイナーなど、職業は多種多様です。この多様化こそが、本校教育の特徴であり生命線であります。

人は「十人十色」です。一人ひとりの能力・適性、個性に合った職業を選択し、いろいろな分野の専門家として社会や人々にとって役立つ人間になることは、



豊かな人生を築く上で最も大切なことがあります。

先日、本校のイベントで指導していたメークアップアーティストの三上宏幸氏は、「お客様に綺麗になっていたとき、喜んでいただけることが一番嬉しい。その上、お金がいただける。最高の仕事です。」と述べています。

学生の皆さんも卒業の頃には、単なるサラリーマンを目指さず、自分に合った職業を選択し、自分自身の「十人十色」を引き出すことを期待します。



平成20年4月  
新設

## 歯科衛生士学科

厚生労働大臣指定歯科衛生士養成所(認可手続中)

[3年制・女子]

たかと思いますが、これから歯科衛生士は福祉社会の中でなくてはならない職業としてこれまで以上の活躍が望まれる職種なのです。

平成元年の歯科衛生士法改正により、歯科衛生士は歯科医師のアシスタント業務から独立し、保健指導を担当できることとなりました。また、昨年(平成18年)の介護保険改正で、歯科衛生士の口腔ケアに対して保険点数が算定できるようになり、これからますます歯科衛生士の需要は伸びると予測されます。このような状況の中、社会のニーズに応えるべく新学科の誕生となった次第です。

第一期生を迎えるにあたり、設備には大変力を入れております。淡い色調の最

新デザイナーズ治療ユニット(治療台)が入った基礎実習室、またクリスタル仕様の実習机を設置し、将来歯科衛生士を目指す方々に確かな技能と実践力を養っていただけるよう準備を進めています。

また、資格面でも歯科衛生士の国家資格はもちろんのこと、福祉社会に対応できる訪問介護員資格、マイクロソフトのパソコン資格、医療事務(歯科)と、新入生の皆様に満足していただけるよう、充実したカリキュラムを用意しています。

これまで培ってきた、資格取得や就職斡旋ノウハウを活かし、保護者の方々にも信頼を寄せていただける学科にしてゆきたいと考えております。



## 穴吹カレッジグループ

専門学校 15校

【徳島】  
専門学校穴吹カレッジ

【高松】

専門学校穴吹コンピュータカレッジ  
専門学校穴吹ビジネスカレッジ  
専門学校穴吹デザインカレッジ  
専門学校穴吹ビューティカレッジ  
専門学校穴吹工科カレッジ  
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ

専門学校穴吹医療福祉カレッジ  
専門学校穴吹動物看護カレッジ  
専門学校穴吹医療カレッジ

【福山】

穴吹コンピュータ専門学校  
穴吹国際ビジネス専門学校  
穴吹ビューティ専門学校  
穴吹調理師専門学校

【広島】

穴吹デザイン専門学校

関連会社・部門

- ◇穴吹キャリアアップスクール  
社会人教育、各種資格取得講座
- ◇穴吹進学ゼミナール  
進学塾
- ◇(株)穴吹カレッジサービス  
ソフト開発、講師派遣
- ◇(株)穴吹職業紹介センター  
就職サポート

◇高松高等学院(高松市)  
高校卒業資格サポート



# 平成20年4月に向け3校開校準備

現在、平成20年4月に専門学校穴吹カレッジから、専門学校穴吹福祉医療カレッジ、専門学校穴吹デザインビューティカレッジ、専門学校穴吹情報公務員カレッジの3校に分ける準備を進めております。分野別の3校に分けることにより、更なる教育の充実を図りたいと考えております。専門学校穴吹福祉医療カレッジにおきましては、新たな学科として「歯科衛生士学科（3年制・女子）」を新設する予定で計画を進めています。

また、上記の3校に分かれることに伴い、現在の学科はそれぞれの分野の学校に移設されることになり、平成20年4月に学校名及び、一部の学科名が変更になります。（右記参照）

校舎につきましては、現在の第1校舎において専門学校穴吹福祉医療カレッジと専門学校穴吹デザインビューティカレッジの2校を設置し、第2校舎において専門学校穴吹情報公務員カレッジを設置する予定です。

## 中四国高校生 パソコン選手権 2007 開催



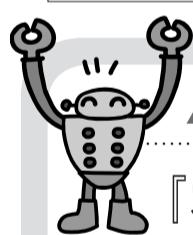
ビジネスソフトの操作技術競技大会を通じて、高等学校における情報教育及びキャリア教育に寄与することを目的に穴吹学園主催の“中四国高校生パソコン選手権2007”が開催されました。

本選手権は、各県予選→県大会→中四国大会という流れで実施し、競技はWord部門、Excel部門の2部門において、2人1組のチーム制により操作技術を競うものです。

県予選は6月25日(月)～7月22日(日)の約1ヶ月間で各高等学校のコンピュータ室よりインターネット環境を利用して行い、県下高等学校10校より152名という当初の予想を大幅に上回る高校生の参加となりました。県予選の結果、各部門上位20チームに徳島県大会の出場資格が与えられ、8月5日(日)本校において県大会の実施となりました。9校44名(Word部門:19名、Excel部門:25名)の高校生が参加し、他校の学生と一緒に緊張の中、競技を行いました。競技後、各部門上位5チームには賞状と協賛企

業より副賞が贈られ、県大会を無事終了することができました。

さらに県大会上位5チームが徳島県代表として8月26日(日)の中四国大会に出場し、香川県代表、広島県代表の高校生と中四国No.1を目指し競技会が行われました。中四国大会当日は早朝より貸し切りバスで高松入りし、昼食をホテルで済ませた後、高松市にある姉妹校の専門学校穴吹コンピュータカレッジへ。3県で11校54名の高校生がその技術を競いました。徳島代表からは1チームのみの入賞という残念な結果に終わりましたが、本県代表の参加者は1、2年生が中心だったということもあり、来年度に期待が高まります。帰り際には「もっと勉強して来年頑張ります」という心強い言葉も聞くことができ、今回県予選から参加してくれた高校生の前向きな意欲を感じながら、中四国パソコン選手権2007を無事終了することができました。



## ANABUKI 科学フェスタ ロボリンピック

### 『オリジナルロボット制作教室』&『ロボットサッカー競技大会』が実施されました



1. 目的 中学生・高校生に「ものづくり」と「プログラミング」の楽しさを体験してもらい、「豊かな創造力」や「問題解決能力」を育成し、現在注目されつつあるロボットに興味を持ってもらう。
2. 対象者 徳島県内の中学生、高校生
3. 内容 専門学校穴吹カレッジの情報系教員が講師となり、3回（6月16日、7月7日、8月7日）の講座と、サッカー競技大会（8月19日）を開催。場所は、講座を専門学校穴吹カレッジパソコン実習室、サッカー競技会は11階ホールにて実施しました。
4. 定員 講座は各40名。競技会は13組。
5. 参加費 制作教室、競技大会共に無料
6. 使用教材 レゴ社と米国マサチューセッツ工科大学の研究から生まれた、レゴブロックとコンピュータを使ってロボットとプログラミングを体験。コンピュータよりプログラムを転送し、そのプログラム内容に従って、モーター・ランプを制御し、光や障害物を感じて自立的に動かす。
7. 実施状況 今年で2回目になったこのイベント、毎回定員を超える応募があり、たくさんの人に参加してもらうことができました。県内の中学生、高校生がレゴブロックを使用した教材を使い、作品制作と

プログラム作成に取り組みました。自分の思い通りの動きをさせることの大変さを実感してもらうことができました。毎回異なるテーマに取り組んでもらい、最後にサッカー競技大会を実施。入賞者には、賞状と記念品が贈呈されました。



#### サッカー競技大会成績

表彰者は以下のとおりです。賞状と記念品が授与されました。おめでとうございました。

**優勝：**  
伊藤 祐貴さん（徳島工業高校）  
阿部 貴宏さん（徳島工業高校）

**準優勝：**多田 康之さん（徳島工業高校）  
**3位：**板東 芳幸さん（羽ノ浦中学校） 竹島雄一郎さん（文理中学校）  
**デザイン賞：**真鍋 裕希さん（阿波西高校） 坂東 佑亨さん（阿波西高校）

# 「おぎやっと21」(次世代育成支援イベント) に保育福祉学科生が参加

5月3日・4日、毎年ゴールデンウィークに開催されている、徳島新聞主催の次世代育成支援イベント「おぎやっと21」のボランティアに参加しました。

本校が参加するのは今年が初めてで、メインステージへの出演と「まなあぼうい(マナー防災)」に参加し、2月末から準備を始め、春休みも利用して取り組みました。

メインステージでは、2年生は「リトミック体操」を、3年生は「オペレッタ」を上演しました。テーマは『空』。『空』にちなんだ出し物をそれぞれが考えました。衣装もダンスもすべて手作りで、みんなで意見を出し合い作り上げていきました。

2年生のリトミック体操は「空からのおくりもの」と題し、ステージの上で子どもたちと一緒にダンスを踊り、その中でサプライズも設けました。ダンスの途中で雷が鳴り出すというものです。子どもたちは、一時バルーンの中に避難。雷が止んでバルーンから出でると、ステージは風船で埋め尽くされています。子どもたちは喜んで風船を手に取り、上に投げたり、ポンポンとついたりと、夢中で遊んでいました。ステージは子どもたちの笑顔であふれています。

3年生のオペレッタは「出発! 宇宙パトロール隊」。ダンスと歌で織り成す元気いっぱいのステージとなりました。パトロール隊の任務は、太陽を覆っている「コチコチ黒雲」を吹き飛ばすこと。コチコチ雲に立ち向かう時、子どもたちから「がんばれー!!」と大きな声援をもらいました。総監督の学生を筆頭に、道具担当の学生も隊員も、みんな真剣そのもの。最後まで全員で頑張りました。

1年生も入学後すぐ、2年生・3年生のサポートをしました。保育福祉学科生全員で協力し、1つのものを作り上げ、協力できたことが本当によかったです。また、他校の学生さんとも関わりを持つことが出来、多くのことを学び、大変有意義な2日間となりました。来年もぜひ参加したいと思っています。



## 徳島市学生生徒補導連絡協議会主催



この協議会は、徳島市に所在する私立高等学校、専修学校、私立大学の教職員で組織され、徳島県警察本部、東警察署、西警察署、北警察署等関係諸団体の協力を得て、学生生徒の健全な育成を図ることを目的とし、街頭補導、スポーツ大会、体験発表会、そして善行学生の表彰等の活動を行っている団体あります。

去る7月12日(木)この協議会主催の球技大会が徳島市立体育館にて行われました。参加学生全員が、優勝の二字に向かってさわやかな汗を流しました。

競技内容は、バレーボールと卓球の2種目で行われ、我が専門学校穴吹カレッジは、昨年に引き続き、優秀な成績を収めることができました。

バレーボール男子は、昨年優勝の実績を持ち、今年も優勝が期待されました。惜しくも準優勝。メンバーは、情報システム3年 富永君をキャプテンに、建築・インテリアデザイン2年 井藤君、吉田君、今井君、情報システム2年 松田君、保育福祉2年 佐藤君、豊田君、福祉医療事務2年 三村君、建築・インテリア1年 佐々木君、黒澤君で、チーム一丸となったプレイが入賞につながりました。

卓球は個人戦で行われ、昨年に引き続き男女とも決勝戦にコマを進めることができました。男子の部、昨年優勝の情報システム2年の谷 浩紀君が残念ながら惜敗し、準優勝。女子の部では、昨年優勝の建築・インテリアデザイン2年の布川瑛子さんが見事2年連続の優勝に輝きました。

参加した学生達にとっては、学生時代の良き思い出となつことでしょう。



# ビューティ ライブ開催!

## ●スペシャルゲスト

**福山 賢蔵 氏**  
(ACQUA aoyama スタイリスト)

8月7日(火)今年で3回目となるビューティライブを開催しました。今年は各学科の特色を活かしたステージとなり大いに盛り上がりました。

ビューティコーディネート学科は「BACK TO THE ...」をテーマにヘア・メイク・ネイル・ファッションで1950年代からの時代の流れを表現しました。オードリー・ヘプバーンやマリリン・モンローをモチーフにした作品から、現代のヤマンバギャルまで登場し、会場からは大きな拍手をいただきました。中でもバブリー☆レディはバブル全盛期の女性を復活させ、会場は一気にその時代のディスコに迷い込んだようでした。

ブライダル・ホテル学科は「La Saison」というテーマで結婚式の流れに沿ったブライダルショーを行いました。ドレスは春夏秋冬をイメージしたアレンジで、フラワーシャワーやブーケトス、そして参列者と一緒にキャンドルを吹き消すキャンドルブローを演出しました。



花嫁の幸せを願う演出に結婚式への憧れを強くした方も多いように思います。

最後のショーは美容学科によるヘアショーでした。テーマは「カラーの力」。色が人々に与える影響力をヘアアレンジやメイクで表現しました。デモンストレーションではステージ上でカットやセット技術を披露し、日頃の練習の成果を見いただきました。元気になれるトロピカルカラー、爽やかな水色など、色の力を借り素晴らしい作品に仕上がったと思います。

そして、今年も特別ゲストとして東京のサロン・ACQUAのトップスタイリスト福山賢蔵氏をお迎えし、カットショーを実施しました。学生のモデル4人をカットしていただいた後、会場から希望者を3人カットしていただきました。トークを交えながらカットしていく技術力はさすがとうならされるものがあり、普段は見られないテクニックに学生たちも大変勉強になりました。

このビューティライブも回を重ねるごとに作品レベルが上がっており、来年度も皆様のご期待に応えられるよう日頃の技術習得に一層力を入れていきたいと思います。

# メークアップ ショー開催

**三上 宏幸 氏▶**

メークアップアーティスト  
「カスペ! ビューティー・コロシアム」出演中



8月20日、深田恭子をはじめ、多くの女優やモデルのメークを手がける他、ビューティー・コロシアムへの出演など、TVや雑誌、広告などで活躍されているメークアップアーティストの三上宏幸氏をお迎えし、メークアップ講座とメークアップショーが開催されました。

午前中は、ビューティコーディネート学科、美容学科の在校生約60名を対象としたメークアップの特別講座。まずは、ビューティコーディネート学科1年生をモデルに、三上氏にデモンストレーションをしていただきました。モデルの顔立ちはもちろんのこと、ヘアスタイル、当日の服装に合わせて眉、アイメイク、チーク、リップと仕上げられていく様を見て、感嘆の声が上がりました。続いて、2年生への実技指導。1年生をモデルにメークをしている学生一人ひとりにアドバイスをいただきました。机の上にぎっしりと並べられたメーク道具にも学生たちは興味津々で、プロのこだわりの道具一つ一つを手に取っては目を輝かせていました。

午後からは、第1校舎11階ビュウホールにおいて、メークアップショーが行われました。会場は、在校生・卒業生の他、高校生や保護者の方、一般の方など約150名の観客で満員盛況となりました。ショーでは美容学科1年生をモデルにメークアップ、スキンケア、ベースメークからポイントメークまで、プロのテクニックに観客の目は釘付けになりました。質問コーナーでも優しく、丁寧にいろいろなことをお話しいただき、参加者全員にとって感激の1日となりました。

## ■ グラフィックデザイン

### プロのイラストレーターによるクロッキー指導！

夏期特別講習「クロッキー実習」を実施しました。大阪よりプロのイラストレーター（佐藤貞夫先生）を招聘し、人物クロッキーに挑戦しました。プロのイラストレーター・デザイナーである佐藤先生のお話に在校生も高校生も必死に耳を傾けていました。また佐藤先生ご自分が手がけた作品の解説もして頂き、講習は大盛況の末に終えることが出来ました。

今回の講習は在校生・高校生にとって非常に刺激的で、日頃は学ぶことのできない感覚を得ることができたのではないかと思います。最後に佐藤先生から学生たちに励ましのお言葉も頂き、将来の方向性を見つめる良い機会になったと思います。グラフィックデザイン学科では今後もこのような講習を積極的に実施していきたいと考えています。



## デザイン研修旅行（クリエイターズマーケットと国際デザインセンター）

グラフィックデザイン学科、建築・インテリアデザイン学科では、6月9日・10日に名古屋市デザイン研修を実施しました。名古屋市は国際的なデザイン産業教育を目指しており、産業界と学術研究機関との連携を提唱している都市です。



今回、インテリアやプロダクト、広告、服飾、グラフィックなど、幅広い若手デザイナーを一堂に集めて開催されるクリエイターズマーケットを見学し、同年代の学生や若者の熱気を肌で感じ、良い刺激となりました。

国際デザインセンターは名古屋市街地の中心にあり、デザインの歴史的変遷や作品を展示しているミュージアムです。有名ブランド家具のショールームや雑貨、デザイングッズ、プロダクト商品などを販売する商業施設などもテナントとして出展しており、大規模な建物の中にインテリア、商業スペースの空間デザインを配しており、日常生活の中に浸透するデザインの価値観を改めて実感できました。

学友同士という楽しい旅行の中にも、授業だけでは味わうことのできない新鮮な刺激を受けることができ、今後の学生たちにとって大きな糧になったと確信しています。



## ■ ファッションビジネス・ファッショングデザイン

### 松山コレクション入選

3月10日（土）いよてつ高島屋（愛媛県松山市湊町）において「松山コレクション2007」（愛媛新聞社主催）が開催されました。松山コレクションは、新人クリエイターの発掘・育成、ファッション業界・関連産業の活性化を図り、世界に通用するファッションデザイナーを育成するために開催されています。

1次審査ではデザイン画、2次審査ではデザイン画を元に作品を制作し提出します。今年は中四国を中心に、東京・大阪などから過去最高の338点の応募がありました。そのうち1、2次審査を通過した入選作品71点が、華麗な演出とともにモデルによって次々と披露されました。

本校からは、“デザイン画”の授業の中で描きためた作品の中から11点のデザイン画を出品しました。その中でファッショングデザイン学科2年生（平成19年3月卒業）の大下雄三君（生光学園出身）の作品『キュートなB-GAL』が見事1次審査を通過しました。1次審査の結果が届いたのは昨年末で、年明けから2月中旬締切の作品提出に向け、必死に取り組みました。“テクニカルソーイング”的授業で身についた技術を活かし制作した作品は、見事2次審査通過の連絡を受け「松山コレクション2007」の舞台に立つことができました。

当日は大下君のご家族や友人も応援に駆けつけて下さり、会場には300人ほどの人が溢れかえっていました。様々な素材を取り入れた色とりどりの作品は、それぞれに個性を主張しており大変素晴らしい、モデルが登場するたび、会場は歓声と拍手の熱気に包まれていました。大下君の作品は、残念ながら上位入賞とはなりませんでしたが、大下君は「入選している作品はどれも本格的で驚いた。これからもデザインやファッションの勉強を続けていきたい！」と話してくれました。

ファッション業界で必要な知識・技術を学び、今後も積極的にいろいろなコンテストやイベントに挑戦することで自分自身の力を試し、自信をつけていって欲しいと思います。



「キュートなB-GAL」  
大下雄三君 作品



## ■ マルチメディア

### 東京ゲームショウ出展

「東京ゲームショウ」は、社団法人コンピュータエンターテインメント協会（CESA）の主催により開催される、日本最大規模の「コンピュータエンターテインメントの総合展示会」です。その第1回目は1996年に東京国際展示場で開催されました。テーマは『ゲームショウでゲームしよう』で、今考えると少し格好悪いキャッチコピーで始まりましたが、イベントとしては成功し、あまりにも多い来場者数と巨大化する展示内容のため手狭となり、1997年秋の開催より千葉市美浜区の幕張メッセに開催地を変更しました。

それ以降ゲーム業界及びゲームファンにとって、年に一度の有名な祭典となりました。よって国内外のゲームメーカーから発売前のソフトやハードがお披露目されたり、CG映像作品やゲームシステムとして最先端技術が展示されたりしています。



また、ゲーム制作会社やゲームメーカーの出展だけではなく、「ゲームスクールコーナー」もあり、全国の専門学校生の作品が展示されます。作品の出来映え、すなわち学生や学校の技術レベルを競い合う場にもなっています。

2007年からは経済産業省の主導で東京国際映画祭などと統合され、「JAPAN国際コンテンツフェスティバル」の一イベントとして開催されますが、この機会に穴吹カレッジグループからも学生作品を出展することになりました。今年の出展は、穴吹学園姉妹校4校合同（専門学校穴吹カレッジ、専門学校穴吹コンピュータカレッジ〔高松市〕、穴吹コンピュータ専門学校〔福山市〕、穴吹デザイン専門学校〔広島市〕）での出展となります。学生達が企画制作したオリジナルのゲームやCG作品を展示する予定で準備を進めています。

詳しくは公式ホームページ (<http://tgs.cesa.or.jp/>) にアクセスしてみて下さい。

## ■保育社会福祉

### 保育教育実習を行いました

保育社会福祉学科では、必要な単位を修得すると卒業と同時に保育士資格・幼稚園教諭2種免許を取得することができます。このため、毎年6月、9月、10月に実習を行っています。今年も6月に2年生は初めての保育実習を、3年生は最後の教育実習を行いました。



実習では子どもたちと積極的に関わり、食事や着替え、睡眠まで様々な面で援助を行います。また、からだ全体を使って子どもたちと遊び、子ども一人ひとりを理解することが大切です。最初はどう関わればいいのかわからず戸惑うことが多いですが、園の先生方からご指導いただき、子どもたちからも様々なことを学び、少しづつ保育者らしくなっていきます。学校で学んだことを十分に發揮し、現場でしか体験できないことをたくさん吸収し、大変有意義な実習となりました。学生一人ひとりが目標を持って取り組むことにより、それぞれが課題を見つけました。それをしっかりとと考え、今後の勉強につなげていくことができればと考えております。

### オペレッタ・ダンスの発表

劇やダンス、制作を通して、自分の感じたことを伝えたいことを表現していく「表現」という授業で、3年生がオペレッタ「トラと7ひきの子やぎ」とダンスの発表をしました。この授業では、豊かな感性や表現力を身につけることを目的としています。自分たちで台本や振り付けを考え、衣装や小道具もすべて作ります。夕方遅くまで残り、それが自分たちの「表現」を考えました。学生の頑張りと発表を見ると、よくここまで頑張った、と感動しました。

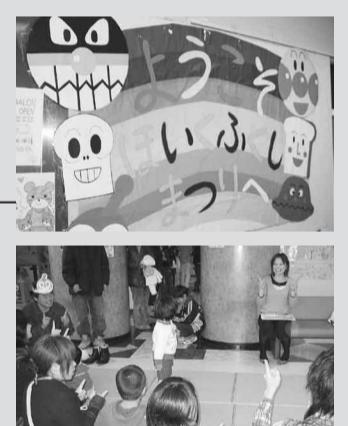


学科内だけの発表でしたが、それではもったいないので、昨年同様保育園での上演も考えております。実際の保育現場で子どもたちの笑顔を見ながら演じることは、学生にとって大変貴重な経験となることでしょう。



## 第2回 「保育・福祉まつり」を開催します!!

今年度も穴吹カレッジ学園祭（12月15・16日開催）の一環として、「保育・福祉まつり」を開催します。保育ブースでは紙芝居や人形劇の上演、アイロンビーズを使った制作コーナーを、福祉ブースでは車いす操作体験などのコーナーを用意しています。日頃の学習の成果をぜひご覧下さい！



## ■ 福祉医療事務

### 医療事務技能審査試験（メディカルクラーク2級）・医療事務管理士検定 全員合格！

平成19年5月をもって、福祉医療事務学科2年生事務専攻の学生20名が、メディカルクラーク2級及び医療事務管理士検定に全員合格しました。

更に、6月に行われた難関メディカルクラーク1級にも3名が見事合格。この1級資格は、現在医療機関で勤務している実務者向けの資格だけに喜びも大きく「やればできる！」という自信がついたようです。全員が積極的に補講に参加し、疑問点を解消したことが合格につながりました。自分たちの努力が結果となって表れ、学生たちも非常に喜んでいます。

また、福祉専攻の学生も積極的に資格取得にチャレンジしており、学年全体の合格率も医療事務管理士検定83.3%、メディカルクラーク2級86.7%となっており、全国平均を上回る高い合格実績を残しています。

今春入学の1年生も、先輩に続けと現在11月受験の医療事務管理士検定取得に向けて意欲的に学習を進めています。今後も全員合格を目指し、サポートしていきたいと考えています。

### 「平成18年度 教育優秀校」受賞！

財団法人日本医療教育財団より、平成18年度教育優秀校として表彰を受けました。これは医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）において特に優秀な学校に贈られるもので、全国238校中20校が表彰されました。徳島県では本校のみの受賞で、本校の教育が『全国トップクラス』であることが証明され、今後の励みとなりました。



## ■美容

### 振袖ファッションショー

4月8日（日）藍住町の三木写真館で第2回振袖ファッションショーを行いました。美容学科、ビューティコーディネート学科、ファッションデザイン学科の学生が自分だったらこういう風に着てみたいという思いで振袖や袴のコーディネートを楽しみました。



振袖とドレスをMIXさせたり、ミニスカートのように短く着付けたり、映画ながらに「極道」をイメージしたものまであり、20代の若い感性で遊び心いっぱいのショーになりました。今年は、男子学生も袴モデルとして参加し、会場は大変盛り上がりました。

このショーは、若い人たちが着物という固定概念やしきたりを壊し、新しいものを作り上げているということで、プロの美容関係の方々からも高い評価をいただいています。

来年もぜひ見たいというご意見もいただき、さらに良い作品が発表できるようにネイル・メイク・ヘアアレンジ・コーディネート力に磨きをかけたいと思っています。

### 卒業生の活躍

6月25日（月）徳島市郷土文化会館で第14回徳島県美容技術選手権大会が開催されました。この大会は美容組合員が参加できる大会で、県下から多くの美容師が参加し、腕を競い合います。県内レベルを知る上でも大変勉強になるため、美容学科生全員で見学させていただきました。競技種目は、ワインディング一般・学生、カットティング、洋装、着付けなどがあり、競技の合間に県内で活躍中の美容師によるデモンストレーションも行われました。

本校の卒業生も多数エントリーしており、その中で今年3月に卒業した竹内志保さん（二丁目三番地美容室勤務）がワインディング一般部門競技で見事優勝に輝きました。在学中にコツコツと練習を重ねていた努力の成果がここで開花したのでしょうか。その他の卒業生の活躍、成長も間近で見ることができ、学生・教員ともに大変感動しました。

美容学科も今年で5年目を迎え、学生たちの技術レベルは確かに向上してします。今後も全国レベルの技術を習得できるよう頑張っていきたいと思います。

## ■ビューティコーディネート

### アジアネイルフェスティバルin OSAKA（7月9日）見学

ビューティコーディネート学科1年2年計40名で見学に行ってきました。黒崎えり子さんや、野尻早苗さん…といった世界でも活躍されているトップネイリストの施術を間近で見ることができ、大変感動しました！



また、プロのネイリストの施術を体験できるブースでは、自分の爪にアートをしてもらうことができました。有名なネイリストの技術を見たり、色々な種類のネイル用品を購入したり、非常に充実した一日でした。

トップネイリストになるために、これからも練習に励みます！

### ネイル ボランティア

ビューティコーディネート学科1年生9名が、板野郡藍住町にある老人保健施設に、ハンドマッサージ・ネイルカラーのボランティアを行ってきました。

施設長から「老人保健施設とはどういうところか？」という説明を受けた後、入所されている利用者の方々に施術させていただきました。

ハンドマッサージでは、指先から手首までの部分に以下の手順で施術を行いました。

① スクラブソープで肌の余分な古い角質や汚れを除去する

② 潤い・弾力を与えるハンドクリームでマッサージをする

③ 肌の若返り効果があるパック剤を手の甲に塗布し、リラックスしていただく

施術を受けられた方の中には、「こんなにキレイな手になったんやから、もう一回お嫁さんに行かない！」と喜んで下さった方もいて、学生達の顔は笑顔と満足感でいっぱいでした。

ネイルカラーを受けられた方も、指先を何度も見てとても嬉しそうでした。

今回ボランティアに参加したビューティコーディネート学科1年生は、外部の方に施術をするのが初めてでとても緊張していましたが、利用者の方々と色々なお話をさせていただき、また喜んでいただけたことで楽しく施術することができました。



自分たちが学んでいることが、人の役に立つ！ということがあらためて実感できました。これからも「美」のスペシャリストになるために頑張って勉強していきます！

## ■ ブライダル・ホテル

### 夏期インターンシップ

今年もブライダル・ホテル学科1年生は、7月23日から8月末まで約40日間、全国のホテルやアミューズメント施設など、7箇所の研修地で、それぞれの熱い夏を過ごしました。東は東京ディズニーランドから南は沖縄サンマリーナホテルまで。配属も様々で、アミューズメントパークでは、インフォメーションやアトラクションスタッフ、ホテルではお客様のご案内や、荷物を部屋までお持ちするベル業務、日本料理やフランス料理などの料飲サービス業務、中には有名旅館でお客様係りとしてサービス全般を極めたいという学生もありました。

今回のインターンシップは、多くのお客様と接し、現場スタッフとしてお客様を楽しませるエンターテイナーとなり、「おもてなしする」という大きな目標がありました。お客様に喜び、楽しんでいただくためにはどうすればいいか。個々にその答えを見つけ出す絶好の機会です。

出発前は、慣れない環境に不安を感じ、昨年経験した先輩たちに仕事内容を細かく確認したり、周辺情報を念入りにチェックしたりと情報収集していましたが、研修が始まり1週間にわたり帰ってくるレポートを読むと、教員の心配は必要なかったようで、すっかりスタッフの一員としての居場所を見つけ頑張っていました。これも、多くのスタッフの方に温かく見守られ、一つ一つ仕事を覚え、各自がしっかりと目標を持ち、取り組んできたからだと思います。

実際にお客様と接することで、表情や話し方、気配りなど、即戦力としての接客応対を体得し、精神的にも大きくたくましく成長してくれたと思います。



## ■ 情報ビジネス

### 在校生の就職活動

情報ビジネス学科2年生にとって、学生生活も残り半年余りとなり、内定を勝ち取った学生達は残り少なくなった学生生活を彼らなりに謳歌しています。その中から今回は二人の学生を紹介します。内定時の思いや就職活動中の心構えなどを語ってもらいました。



瀬尾 彩乃さん

【金融 一般事務】

内定の連絡を頂いて早くも2,3ヶ月が過ぎようとしていますが、その時の喜びは今でも昨日のことのように思い出せます。担任の先生から報告を受けた時、一番に母親に知らせました。

私が金融機関に就職したいと思ったのは、穴吹カレッジに入学してすぐでした。これから学ぶことが通用するのか自分の力を試してみたかったからです。1年生の冬にあった就職部の先生とのガイダンスで「自信を持って挑みなさい」と励ましの言葉をいただいたことが私を勇気づけてくれました。就職部の先生方、大変お世話になりました。

私は残された学生生活はあと半年程しかありません。一日一日を大切に、社会に出るまでに自分をできるだけ磨きたいと思っています。



佐藤友里恵さん

【商社 営業販売】

学校からの帰宅途中、父親から私の携帯電話に連絡がありました。内容は私が受験していた会社から内定の通知が届いたとのことでした。私は直接自分の良さや伝えたいことが充分に表現できなかつたと自信をなくしていたので、その連絡を受けた時は本当に嬉しくて、半泣きで担任の先生に電話したのを覚えています。

私は1年生の頃から自分に合った会社を研究し、積極的に会社にエントリーしていました。春休みには会社説明会や合同セミナーに参加し、自分の意識を高めることに努めました。私を励ましてくれた就職部の先生や担任の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

残りの学生生活はたくさんのこと挑戦し、社会人になるため日々の努力を忘れずに充実した学生生活を送りたいです。

情報ビジネス学科は、ビジネスに力点を置いた授業、例えば商業簿記、所得税法といった企業での事務職を意識したカリキュラムからWord、Excel、Accessといったパソコン操作の習得と幅の広い内容となっています。

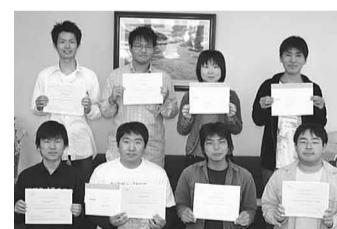
## ■ 情報システム

### 情報システム学科で目指すIT系資格について

IT分野を大きく分けるとハードウエア・ソフトウェア・ネットワーク・データベース・セキュリティに分かれます。それぞれにそのスキルを証明するための試験が用意されており、取得することにより就職も有利に進めていくことができます。今回は、学生の実績と取得した資格について紹介します。

#### ● CCNAに3年生が6名、2年生が5名合格！

CCNA（シスコ社認定）とは、ネットワーク技術者の登録的な試験です。出題問題は60問で知識問題と実技問題があり、80%以上で合格となります。



#### ● MCPに3年生が6名合格！

MCP（マイクロソフト社認定）の、WindowsXP-Professional (72-270) とは、クライアント・サーバネットワークのクライアント用の試験です。出題問題は58問で知識問題と実技問題があり、70%以上で合格となります。

#### -----秋期情報処理試験（10/21）に向けて、試験対策実施中！-----

本学科は、平成18年度よりIT特区認定され、国の構造改革特別区域計画の特例措置特典として、情報システム学科のカリキュラムを修了し、修了試験に合格した学生は国家資格（「初級システムアドミニストレータ試験」、「基本情報技術者試験」）の午前試験免除（1年間）が与えられています。その情報技術リーダー要請特別措置認定試験に1年生8名が合格（昨年度は4名）しました。

現在、1年生は初級システムアドミニストレータ試験、2・3年生は国家資格の情報セキュリティアドミニストレータ・ソフトウェア開発技術者・基本情報技術者試験に向けて最後の追い込み中です。全員合格を目指して、毎日試験対策に励んでいます。

## ■ 公務員

### 授業が役に立った！5・6・7月の公務員1次試験合格26名!!

#### 【在校生からのコメント】

公務員を本気で目指すなら、この学校に入学るべきだと思います。公務員学科では、他の学科と違って入学前から授業があり、春休み中も気を抜くことなく勉強ができます。授業は先生方がわかりやすく教えてくれ、授業で習う事が本番の試験や模擬試験にそのまま出ていたりして、驚く事も多いです。

また、採用試験についての情報が豊富で、試験対策が十分できて、本番では安心して（もちろん緊張しますが…）受験する事が出来ます。



### 本命の秋の公務員試験合格を目指して頑張っています。

#### 【在校生からのコメント】

公務員学科は、周りの友達が同じ公務員を目指しているので、競争意識を持ったり、協力し合ったり出来る良い環境だと思います。担任の三好先生は、時には本当に厳しく、時には優しく、メリハリのついた先生です。また先生は、公務員試験の情報量が多いので、広い視野を持って色々な公務員試験の進路を考えることができます。親身になって悩みを聞いてくれるので頼りになります。悔いのないよう残された時間を無駄にすることなく努力して、本命の公務員に採用されたいと思います。



#### 【本校から、昨年秋に実施された公務員試験採用内定先】

参議院事務局、高松地方検察庁、高知地方検察庁、徳島県市町村立学校事務職員、徳島県警察事務職員、勝浦町役場、大阪府警察事務、大阪市学校事務、京都市役所、徳島刑務所、航空自衛隊、徳島県警察官、広島県警察官、徳島市消防、鳴門市消防、美馬市消防、徳島中央広域連合、みよし広域連合消防、堺市高石市消防組合

## ■ 医療情報管理

### 第1期生の状況

早いもので、医療情報管理学科1期生が入学し半年が経過しました。この間学生達は医療事務、情報処理、医学一般、パソコン実習等、将来の診療記録管理者として必要な基礎知識を確実に身につけるべく、日々努力してきました。その甲斐あって入学後最初の検定試験である6月の情報活用検定（J検）にも全員が合格し、順調なスタートを切りました。その他MOS（MicroSoft Office Specialist）、パソコン検定（P検）においても学習の成果を発揮しています。医療分野の資格においては11月に実施される医療事務管理士を第一の目標とし頑張っています。医療分野は高校時代に学習経験がなく、全員が本校で初めての学習となります。将来志望する分野だけあって、この方面への学習意欲は特に高く資格試験の合格率にも期待がもてます。

本学科の目標とする診療記録管理者の仕事とは、まず医師の作成する診療記録（カルテ）の内容を、収集・整理・分類し、それをデータベース化して、分析した結果を医師や患者さんに分かりやすく提供するというものです。その医療情報は、医学の研究や治療のデータとしても役立てられます。医療の質の向上、患者への情報開示、病院経営の効率化が呼ばれている現在、医療の進歩と診療記録や診療内容の複雑化に対応するため、電子カルテシステムなどのIT化や情報・管理保管を担当するスペシャリストが求められています。本学科では、診療記録管理、医療事務に必要な資格はもちろんのこと、情報処理知識や就職後も役立つビジネス知識、その他様々な資格取得を目指しています。総合病院の医事科や診療情報管理室、診療所など、あらゆる医療機関で活躍する診療記録管理者を育成します。



電子カルテ授業

## ■ 行政ビジネス

### 第1期生の状況

今春新設された行政ビジネス学科は、公務員になるか民間企業に就職するか迷っている人、基礎から公務員受験に対応できる知識をつけたい人が学ぶ学科です。1年次・2年次と2回公務員試験を受験するチャンスがあり、各種検定にチャレンジすることもできます。卒業後には専門士の学位も与えられ、採用後の給与面に反映されます。また、民間企業を希望した場合には、就職部のサポートを受けることができます。

23名でスタートした行政ビジネス学科では、東大阪市役所初級消防1次試験に合格者1名（2名受験）、大阪市役所 消防吏員B 作文試験・体力試験受験対象に合格者2名（7名受験）という結果が出ています。夏休み中も週2日登校日を設け、模試と夏期答練を行い、実践力アップに努めました。2年次に本命の公務員試験を目指す学生、1年次から本命を目指す学生と様々ですが、現在は秋から始まる各種公務員試験に向けて全員が努力を続けています。



#### 【在校生の言葉】

進路に迷っていた時、高校の担任の先生に穴吹カレッジを薦められたのがきっかけで、行政ビジネス学科に進学しました。公務員試験対策を、2年間かけてじっくりと学習できることが、マイペースな私には魅力的でした。

最初は本当に不安で、自分が実業高校卒ということに引け目を感じましたが、最近はそれが強烈な焦りに変わりました。でも、2年間ゆっくり勉強できるという環境は、私にゆとりを与えてくれ、今ではそれほどストレスを感じず、勉強ができます。それに授業が進んでいくうちに、模試で解ける問題がぐっと多くなりました。ただ教科書通りの勉強をするのではなく、公務員試験受験のための的確な授業進行を先生方がそれぞれして下さるので、力がつきやすいのだと思います。なので、とにかく授業を集中して受けることを心掛けています。

それに加えて行政ビジネス学科には、公務員学科には無い、ビジネス系の資格取得を目指す授業もあります。できるだけ多くの資格が欲しかったので、公務員試験以外の勉強もできて嬉しいです。先日、ビジネス文書検定にクラス全員が合格できたので、良かったです！

私はまだ本番の公務員試験を迎えたことはありません。模試の結果にもばらつきがあり、不安は常にあります。でも不安であるからこそ勉強しようと、一滴でも多くの知識を吸収しようという気持ちになります。9月には本命を含んだいくつかの公務員試験を控えているので、頑張ります！あと1年残っているけど、この半年間頑張ってきたことを何とかして形にしたいです。

#### 1年 楠本 愛さん



毎年恒例の就職イベント、「校内合同企業セミナー」を5月18日(金)に開催しました。今回は63社の企業にお越しいただき、参加学生は希望する企業ブースで人事担当者から会社概要や採用情報等を真剣な表情で聞いていました。

今年もこのセミナーを通じて、多くの学生が内定を勝ち取りました。



福祉医療事務  
**大坂彩菜さん**

内定先：水の都脳神経外科病院  
職種：医療事務

#### ●志望動機

病院見学をした際、新しいことへの取り組み、問題意識の高さに感心し、興味を持ちました。また、穴吹カレッジの卒業生が多く活躍していたことも志望理由の一つです。

#### ●活動の際に工夫したこと

毎日のように就職相談室に通い情報収集をしました。また、気になることはすぐに就職部の先生に相談し、解決するようにしました。病院見学の際には積極的に質問し、見学後には担当者宛に御礼状を出し少しでも印象に残るように工夫をしました。

#### ●成功要因について

就職したい病院を早い時期に絞り込んでいたので、たくさん情報収集をすること



# 内定者にインタビュー



美容  
**篠原由紀さん**

内定先：株式会社シーホースジャパン  
職種：美容師

#### ●就職活動を振り返って

周りがまだ活動を開始していない1年生の1月頃から希望する東京のサロンについて調べ始めました。早すぎるかなと思っていたが、今思えば早くから活動し始めてよかったです。

実際に東京へサロン見学や説明会を行った際、計画通りに行動できなかつたり、うまく質問ができなかつたりと反

省する点はたくさんありました。そのとき自分にできる精一杯の事はできたと思います。積極的な行動に移したこと。自分が行きたいサロンを見つけることができ、就職内定にまでつながりました。

#### ●成功要因について

私はサロンが指定する条件をクリアしていたので学校推薦で受験がきました。一日一日を大切にし、努力した事が結果につながったのだと思います。頑張ってやればやっただけ自分に返ってくると実感しました。

#### ●就職活動で役に立ったことは？

学校の授業で行う「接客マナー」です。正しい言葉遣いや立ち居振る舞いなどを

勉強していたので、電話でアポイントをとる時、面接でのやりとり等、慌てず落ち着いて対応することができました。

また、就職事前学習や就職合宿は厳しかったですが、やり終えた後とても達成感があり、社会に出ても頑張れる力がついたと思います。

#### ●どんな美容師になりたい？

お客様のどんな要望にも応えられる美容師になりたいです。そのためには、カットの技術だけではなく、カラー・パーマなどの技術もしっかりと身につけてみたいと思います。就職内定先の根本副社長のように、人をひきつけられる人になれるよう頑張ります。



情報システム  
**武田俊也くん**

内定先：株式会社インフォメーション・ディベロブメント  
職種：総合技術

#### ●就職活動を振り返って

プレッシャーに負けそうになった事もありましたが、常に自分の意思を強く持つようにしたので、夢を叶える一歩だと思います。自分が希望する企業に会えて本当によかったです。

#### ●活動の際に工夫したこと

一冊の活動メモ帳を作りました。先生、卒業生、そして企業の方々のアドバイスから始まり、自己分析、企業情報等、就職活動に必要な情報は何でも書き留めておきました。自分の積み重ねてきた事が目に見える形で残っているので自信にも繋がりますし、面接の前など必要なときにいつでもチェックできるのでお勧めです。



#### ●成功要因について

最終的には自分自身で行動していく事

が大切ですが、担任の先生、就職部の先生等、周りの方にも相談に乗ってもらいました。自分1人では見えない事がきっとあると思います。いただいたアドバイスは素直に聞き、実行するようにしました。また、活動中の友人と情報交換することも大切だと思います。良い刺激を受けながら活動ができました。

#### ●就職合宿について

就職活動前に開催された就職合宿は大変でしたが、大きな自信と力になりました。挨拶や面接練習、グループディスカッションなどを経て、自分自身の成長を感じる事ができました。特に面接練習は、人前で何度も繰り返し行うことでプレゼン力がついたと思います。頑張っただけの結果は必ずついてくると思うので、後輩の皆さんも手を抜かずにしっかりと頑張ってほしいです。

#### ●残りの学校生活での目標は？

現在いくつかの国家資格は取得しましたが、今後はさらに上の「セキュリティアドミニストレーター試験」に挑戦したいと思います。

## 穴吹カレッジ入学相談室からのお知らせ

### ●お問い合わせ●

入学相談室

0120-18-3155

#### 穴吹カレッジ「親族入学優遇制度」のご案内

平成20年4月に入学される方で、親族(4親等以内)が本学園(姉妹校含む)に在籍している、もしくは卒業している場合適用になる制度です。入学者の親族が1・2親等の場合は入学金が全額免除、3・4親等の場合は入学金が半額免除されます。お申込は出願時です。詳しくは、入学相談室までお問い合わせ下さい。

(学校案内パンフレット・入学願書が必要な場合も併せてご連絡下さい。)

#### 推薦入試・一般入試 入学願書受付開始!

9月27日(水)より、推薦入試・一般入試の入学願書の受付が開始となりました。

#### ◆入学選考日程◆

第1回入学選考	平成19年10月13日(土)
第2回入学選考	平成19年10月27日(土)
第3回入学選考	平成19年11月24日(土)
第4回入学選考	平成19年12月22日(土)

※詳しくは募集要項をご覧下さい。

#### イベント情報

##### ◆オープンキャンパス

10月20日(土)午後2時より  
11月17日(土)午後2時より  
12月8日(土)午後2時より

##### ◆夕方学校説明会

10月10日(水)午後6時30分より  
11月14日(水)午後6時30分より

##### ◆学校説明会

毎週日曜日午後2時より開催!!(年末年始を除く)

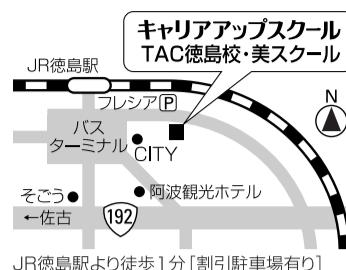
##### <年内の説明会日程>

10月	7日・14日・21日・28日
11月	4日・11日・18日・25日
12月	2日・9日・16日・23日

※詳しくは、入学相談室までお問い合わせ下さい。


**穴吹カレッジ  
キャリアアップスクール**

〒770-0832 徳島県徳島市寺島本町東3-12-7 マスダビル3F  
TEL:(088)653-3172 FAX:(088)626-8347  
<http://career.anabuki-college.ac.jp>

**卒業生・在校生への特典**

- ①入学金免除
- ②受講料30%割引

在学中・卒業後のスキルアップにご活用ください

**TAC公務員講座**

今年も国家II種8名、徳島県上級6名ほか53名、合格者続出中！



**武岡 敦宏**くん(25)  
裁判所II種ほか  
最終合格



**山田 裕之**くん(25)  
国税専門官最終合格



**秋月 功**くん(24)  
東京消防庁I種ほか  
最終合格



**和田 翔太**くん(24)  
兵庫県警男性A採用

TAC徳島校では、08年8月末時点での合格実績が、国家II種8名、徳島県上級6名、国家I種2名、国税専門官7名、大学法人10名ほか20名という今年も難関の大卒程度公務員試験に安定した合格実績を誇っています。しかも、懇切丁寧な面接・討論対策実施で、今年も3年連続で徳島県上級に、受験資格最高齢での29歳で最終合格。また、3年連続で4月入校者（試験までの期間が2ヵ月半未満）も県上級試験に最終合格しております。市町村関係の試験はまだまだこれから。頑張れTAC徳島校生！

**TAC社労士講座****受験記【TAC徳島校事務担当／男】**

社労士が価値のある資格であることは、頑張っている受講生の姿を通して、常に感じていました。私は、カウンセリング・コーチングなどのヒューマンスキル講習を担当していることもあります。人事・総務の業務にも興味を持っていました。そして、私の社労士合格への旅がスタートしました。

学習の第一閑門は、座ることの辛さでした。一日5時間イスに座ることは言葉で言い表せないほどの苦痛でした。

第二閑門は、理解力の無さでした。納得できないと次に進めない性格が災いし、講師の先生からも「受験に関係無い事に深入りすると不合格になりますよ」とよく言われました。しかし、そんな私の質問にもいろいろと調べてくださり納得いく回答をいただけたからこそ次に進むことができました。

4月になると、それまで以上に業務多忙となりましたが、細切れの時間を確保しながら頑張りました。

8月に入り、直前期の答練の結果は、労働保険以外はすべてDランク。過去問をしなくてはと焦りましたが、結局、本番2日前に前年度分の社会保険科目しか解くことができず、この時は、諦めの境地でした。

試験当日、午前の選択式試験は「なんとか、足りりは免れたかも」と感じられたので、午後の択一試験も頑張ることができました。どうにか集中力を最後まで持続することができ、自己採点ではボーダーラインぎりぎりにいます。今の環境において、精一杯の努力はしましたので、結果を信じて11月9日の合格発表を待っています。

穴吹カレッジ卒業生の皆さんも、今の環境を変えたいと考えていらっしゃるのであれば、チャレンジしてみませんか。受講料も卒業生・在校生割引が適用されますよ。

**Webデザイナー養成講座****Webデザイナーってどんな仕事？**

お客様の要望に沿ってホームページを作成すること。

例えばお客様が何を伝えたいのかがはっきりしていないと、作成内容にぶれが生じてしまいます。また、お客様の意向のみを取り入れても、お客様にとってのお客様（=ターゲット）に対して適切でないこともあります。ですから、お客様とのコミュニケーションをしっかり取ることが大切になります。当然、汲み取った内容を具現化する技術力も必要となります。

**Webデザイナーって誰でもなれる？**

ホームページを作り上げる技術力・知識があれば誰でもなれます。しかし、これに加えてデザインセンスも必要でしょう。資格が必要なわけではありませんので、ヤル気さえあればなれるのです。

**どんなスキルが必要？**

イラスト作成、画像加工、ホームページ作成に必要なHTMLやJavascript、動画作成の技術などなど。

当スクールではそんな技術が学べる、Webデザイナー養成講座を行っています。初心者の方を対象にWebの技術習得を目指しています。

**キャリアアップスクールのご案内**

穴吹カレッジキャリアアップスクールでは、社会人・学生の皆様に、仕事のスキルを身に付けて、自分らしく暮らしていくための講座をご用意しました。多彩な講座ラインナップで皆様のキャリアアップを応援します。

**TAC徳島校**

税理士／税法実務講座／社会保険労務士／宅地建物取引主任者／行政書士／中小企業診断士／日商簿記2・3級／初級シスアド／基本情報技術者／ファイナンシャル・プランナー／証券外務員／公務員地方上級・国家II種／公務員警察官・消防官

**パソコンライセンススクール**

Windows／Macintosh／Word／Excel／Access／PowerPoint／ホームページ作成／ブログ作成／Photoshop／Illustrator／JW-CAD／Microsoft Office Specialist 試験対策／IC3試験対策／入社準備・就職応援パック／短期集中パック（春期・夏期）

**ライセンススクール**

CADエキスパート養成／Webデザイナー養成／DTPスペシャリスト養成／インストラクター養成／公務員地方初級・国家III種／公務員警察官・消防官／マナー講習／カウンセリング／コミュニケーション

**美スクール**

ネイリスト／インテリアコーディネーター／リフレクソロジスト

**速読スクール**

4回・10回・30回・50回コース／月謝制

**企業講習**

マナー講習／コーチング講習／メンタルヘルス講習

# 穴吹進学ゼミナール徳島校

(小学生～高校生)

**秋季入校生受付中**

○ ○ ○

いよいよ受験に向けての追い込み時期に入ります。穴吹進学ゼミナールでは中学入試・高校入試・大学入試それぞれにおいて、各生徒の志望校に合わせた最大限のバックアップを行います。

**○ 対象 小2～高3****2：1個別**

（生徒2人に講師1人：講師は非常勤講師）

**専任個別**

（生徒4～5人に講師1人：講師は専任講師）

**クラス授業**

（中1～高3 英学国 中3のみ理社もあり）

詳しくは  
088-625-6767  
金沢まで  
お問い合わせ  
ください。



穴吹進学ゼミナール徳島校は、小中高生対象の進学塾として平成元年に開校し、19年目になります。現在7名の専任講師をはじめとする講師陣が、生徒たちの学力アップと志望校合格のために日夜頑張っています。

英語・数学（算数）・国語・理科・社会すべての科目に対応、しかも基本から応用までレベルも生徒一人ひとりに合わせて行います。

小中高一貫指導ですから、小学生のときから大学入試までずっと通ってくれる生徒さんも少なくありません。講師と生徒が気軽に話ができる距離の近さも特徴です。

**●個別授業とクラス授業の2本立て**

指導は個別授業（生徒2～5名）と少人数制クラス授業に分かれて行っています。中でも特徴は、専任講師による個別指導があること。難関大学合格や苦手克服などを個別対応でしっかりと指導してくれる評判です。

**●充実の合格実績**

目標は大学入試。昨年も医学部をはじめ、多くの難関大学への合格生が出ています。これまで東大・京大・早稲田・慶應など超難関校への合格者を数多く送り出しています。